



第53回 懸賞論文募集「プレゼンテーション部門」

タイトル

『新しい広告の時代』

赤字の部分が、記入箇所です
タイトルと要約文記入箇所に記入し
て下さい

一般社団法人 日本広告業協会(理事長 高嶋達佳・㈱電通 会長)主催による第43回
「懸賞論文」は、2月27日、28日の本協会懸賞論文委員会の最終審査会において「論文」
および「私の言いたいこと <一般部門> <新人部門>」の入賞・入選作品を選考し、3
月12日開催の第277回理事会で

同賞は、協会会員社内における
趣旨で昭和46年に第1回の募集

応募は、「論文」の部「明日の広
<新人部門>」の部に375編、
銀賞・銅賞の3つが選出され、「私の言いたいこと」からは入選9作品が選出された。

赤字が要約文の記入部分です

最初に入っていた「この部分に記入してください。」

今書いてある文章は消してください」

は消し、要約文を書き始めてください。

要約文は、1ページ以内です

要約文は、受賞時には動画とあわせて発表されます。



参考文献・引用文献表記ガイドライン 日本広告業協会 懸賞論文委員会

参考文献・引用文献の表記方法について、下記

参考文献・引用文献があれば、
このページを参考にして、記入して下さい
参考文献などない場合は、このページ自体
を削除してしまって構いません

◎文献は和文、欧文の順で、和文は著者の五
ファベット順に並べてください。

*◎欧文の場合、記事のタイトルは「」ではなくイタリック体で表記してください。

(1) 図書・論文

ハーバード方式に準拠し、次の要領で表示してください。

①和文単行本の例

小林太三郎 (1968) 『広告管理の理論と実際』 同文館

②和文雑誌論文の例

八巻俊雄 (1980) 「広告表現の国際比較」 『広告科学』 第6集、46-59

③和文所収論文の例

小泉眞人 (2012) 「広告予算と広告会計」 石崎徹編著『わかりやすい広告論第2
版』 八千代出版、84-99

④欧文単行本の例

Lane, R., K. W. King and T. Russell (2005), *Kleppner's Advertising Procedure*,
16th ed., Prentice-Hall, Inc.

⑤欧文雑誌論文の例

Aaker, D. A. and J. A. Carman (1982), "Are You Overadvertising?," *Journal of*
Advertising Research, 22(4), 57-70.

⑥欧文文献で翻訳がある場合の例

Kotler, P., H. Kartajaya and I. Setiawan (2010), *Marketing 3.0: From Products*
to Customers to the Human Spirit, John Wiley & Sons (恩蔵直人監訳、藤
井清美訳 (2010) 『コトラーのマーケティング 3.0』 朝日新聞出版)

(2) 新聞、一般雑誌



①署名記事の場合、論文と同様の形式で表示してください。

*②無署名記事の場合、新聞または雑誌の誌名、記事名、発行日付(新聞)あるいは号数(雑誌)を表示してください。

(3) ウェブサイト

参考・引用文献がウェブサイト上の記事の場合は、参考・引用文献の次に<参考・引用サイト>として管理機関・管理者のアルファベット順に、①管理機関・管理者名、②記事のタイトル、③URL(カッコで表示すること)、④アクセス日時、を記載してください。

【例】

日本広告業協会「第53回懸賞論文」(<https://www.jaaa.ne.jp/ronbun53/>)、アクセス日時: 2023年6月1日

* (4) SNS

参考文献がSNSのツイート等の場合は、①アカウント名、②内容のタイトル(あれば)、③URL(カッコで表示すること)、④アクセス日時、を記載してください。

参考: 日本広告学会関東部会 学生広告論文賞 執筆要領 (ver. 1.7) 「参考文献」

http://jaaweb.jp/bukai_kanto/pdf/2023studentaward_02.pdf

ただし(*)はJAAA懸賞論文の規定とする